

# プロフィール



## インタビュー

名前	横井 智之
所属部署	筑波大学 保全生態学研究室
職種	助教
この研究室に入った日	2012. 10. 16.
出身地	京都
趣味	自転車（サイクリング） 虫取り

Q1 現在の研究室の仕事内容を教えてください。

私は、里山環境に生息するハナバチ類を対象にして、繁殖システムや採餌行動、生活史、社会性といった基礎生態の解明から、農作物への送粉サービスといった農業への応用や保全への提言と幅広く扱っています。室内での飼育実験も行なっていますが、もっぱら野外での調査がメインです。また所属学生は、ハナバチに限らず、さまざまな虫（昆虫以外も）を用いて、基礎・保全・応用と異なる内容を幅広く行なっています。

Q2 研究室の仕事の進め方は？

自分の目で見て、興味や疑問が湧いた行動や生態をきっかけにして、テーマや材料を決めて、研究を進めていきます。研究は、対象となる昆虫の出現時期や時間に大きく影響されるため、なかなかうまくいかないことも多く、忍耐力と持久力が試されます。

Q3 若手研究者へのメッセージ

私自身も常に探求心をもって、面白い事を探すアンテナを張り巡らせるように心がけています。研究のブレイクスルーになるものは必ずどこか（大抵は野外で）で出会いますから、それを見落とさないようにするのが大事だと思います。